

CAMUI（カムイ）型ハイブリッドロケットおよび SNS社「はるいちばん」液体燃料ロケット打上げのお知らせ

NPO 法人北海道宇宙科学技術創成センター

NPO 法人北海道宇宙科学技術創成センター（HASTIC）は、3月12日（土）に北海道大樹町においてCAMUI-200p型ハイブリッドロケットおよびSNS社開発液体燃料ロケット「はるいちばん」の打上げ実験を実施します。

CAMUI-200pは本年1月の打上げ実験で、良好な動作が確認された高空からの機体回収に必要となる技術である2段階パラシュート回収機構を実スケール機体（超音速飛行実験用）で実証します。

SNS社開発の液体燃料ロケット「はるいちばん」は、本年2月に公開燃焼実験を行った100kgf級液体燃料ロケットエンジンを使用する機体の飛翔実証実験です。

1. 目的

- | | |
|------------|------------------------------------|
| CAMUI-200p | : 200kgf級機体による2段階分離機構動作実験 |
| 「はるいちばん」 | : 100kgf級液体燃料ロケットエンジン搭載機体による飛翔実証実験 |

2. 実験内容

CAMUI-200p型ハイブリッドロケット:

ポリエチレンと液体酸素の組み合わせを推進剤とする無火薬式小型ロケットであるCAMUI型ハイブリッドロケットを使用した打上げ実験。ロケット機体はパラシュートにより無誘導で回収する。到達高度を1000mとし、1機の打上げを実施する。到達高度は液酸タンクの容量で調整する。

「はるいちばん」液体燃料小型ロケット:

エチルアルコールと液体酸素の組合せを推進剤とする液体燃料小型ロケットの打上げ実験。燃料噴射秒時: 2.4秒。到達高度: 500m。機体はパラシュートにより無誘導で回収する。1機の打上げを実施する。

3. 試験実施体制

管理運用： NPO 法人北海道宇宙科学技術創成センター (HASTIC)

打上管理責任者： 伊藤献一 (HASTIC)

副管理責任者： 大滝誠一 (HASTIC)

打上保安責任者： 永田晴紀 (北海道大学)

副保安責任者： 安中俊彦 (植松電機)

CAMUI-200p ハイブリッドロケット：

打上げ委託先： (株) カムイスペースワークスおよび北海道大学

打上げ実施責任者： 植松努 (CSW 代表取締役)、永田晴紀 (北海道大学教授)

「はるいちばん」 液体燃料小型ロケット：

打上げ委託先： (株) カムイスペースワークス

打上げ実施責任者： 植松努 (CSW 代表取締役)

打上げ委託元： SNS 株式会社 (ファウンダー 堀江貴文)

機体開発責任者： 牧野一憲 (SNS 株式会社 チーフエンジニア)

打上げ現地支援： 大樹町役場

4. 日程・記者説明

平成 23 年 3 月 12 日 (土) を打上げ予定日、翌 13 日を予備日とする。

11 日 (金) 18:00 より、実施本部 (大樹町多目的航空公園格納庫) において記者説明を行います。記者説明後、個別インタビューは可能です。

打ち上げ当日は、午前 4 時までには本部においでください。

打上げ当日は全部の打上げ終了まで個別インタビューはお断りします。実験終了後、記者説明を行います。

5. 実施本部 (現地取材受け)

大樹町多目的航空公園格納庫 (〒089-2115 広尾郡大樹町字美成 169 番地)

6. 実験実施場所

十勝管内大樹町の実験領域 (緯度 42° 30' 51、東経 143° 26' 23"、図 2)。射点配置を図 1 に、実験実施場所を図 2 にそれぞれ示す。

7. 安全対策

日本航空宇宙工業会「火薬を推進薬として使用しないロケット打上げサービスの実施ガイドライン」および「HASTIC ガイドライン」に従う。

射点より半径 1km の範囲を保安領域とします。取材・視察位置は射点より 550m です。

8. 取材の申し込み手順等について

- 取材ご希望のメディアは、下記 HASTIC 事務局宛てメールで 3月10日（金）午後4時までに ①会社名、②取材クルー代表者名、③担当者名、④担当者携帯番号、⑤クルー人数（同伴スタッフも含む）、⑥取材の種類（TV ニュース、TV 企画、新聞、雑誌、その他）、⑦車両台数 をご連絡下さい。

HASTIC 事務局メールアドレス ; office@hastic.jp

折り返しプレスキットを返信メール添付にてお送り致しますので、必要事項をご記入の上、現地にご持参下さい。

- 3月11日 18:00 からの記者説明の時、あるいは当日午前4時-4時50分の間に、実施本部（多目的航空公園格納庫）の取材受付で登録をお願いいたします。
- 免責承諾書に各自でご署名をお願いします。（車両の運転手等、同伴スタッフも免責承諾書提出が必要です）
- 当日朝、午前4時に必ず実施本部（多目的航空公園格納庫）にお寄り下さい。
- 機密保持の関係で取材を制限する場合があります。とくに、機体の内部構造や寸法を推測できるような近接（拡大）撮影はご遠慮下さい。
- 取材（カメラ）位置は射点より 550 m です。
- 実施本部・射場間の移送用の車両は用意しておりません。
- 現場に電話・ネット環境はありません。通信手段は各自で確保願います。
- 立入制限区域内では必ずヘルメットの着用をお願いします。ヘルメットはご持参下さい。
- 予定時間は予告なく変更する場合があります。

9. 一般見学について

過去に打上げ実績が無い液体ロケットの打上げを初めて実施することから、安全確保を最優先とし、一般見学の受け入れは行いません。HASTIC 会員および関係者の業務視察のみ見学を受け入れておりますのでご了承願います。

10. 問い合わせ先

★ 取材および打上げ全般に関して :

NPO 法人北海道宇宙科学技術創成センター (HASTIC)
HASTIC 事務局 伊藤 献一、大滝 誠一
TEL: 011-398-5505 Eメール: office@hastic.jp
携帯: 090-2690-9115 (伊藤)、090-2811-8211 (大滝)

★ CAMUI 型ハイブリッドロケット技術及び打上げ作業に関して :

北海道大学大学院 永田晴紀 080-3290-2071

★ 「はるいちばん」液体燃料ロケットに関して :

SNS 株式会社 メディア事業部 竹内雄一 090-9851-4828
Mail: charbo@takapon-jp.com

★ 打上げ現場の地元支援に関して :

大樹町役場 黒川 豊 090-2054-2218

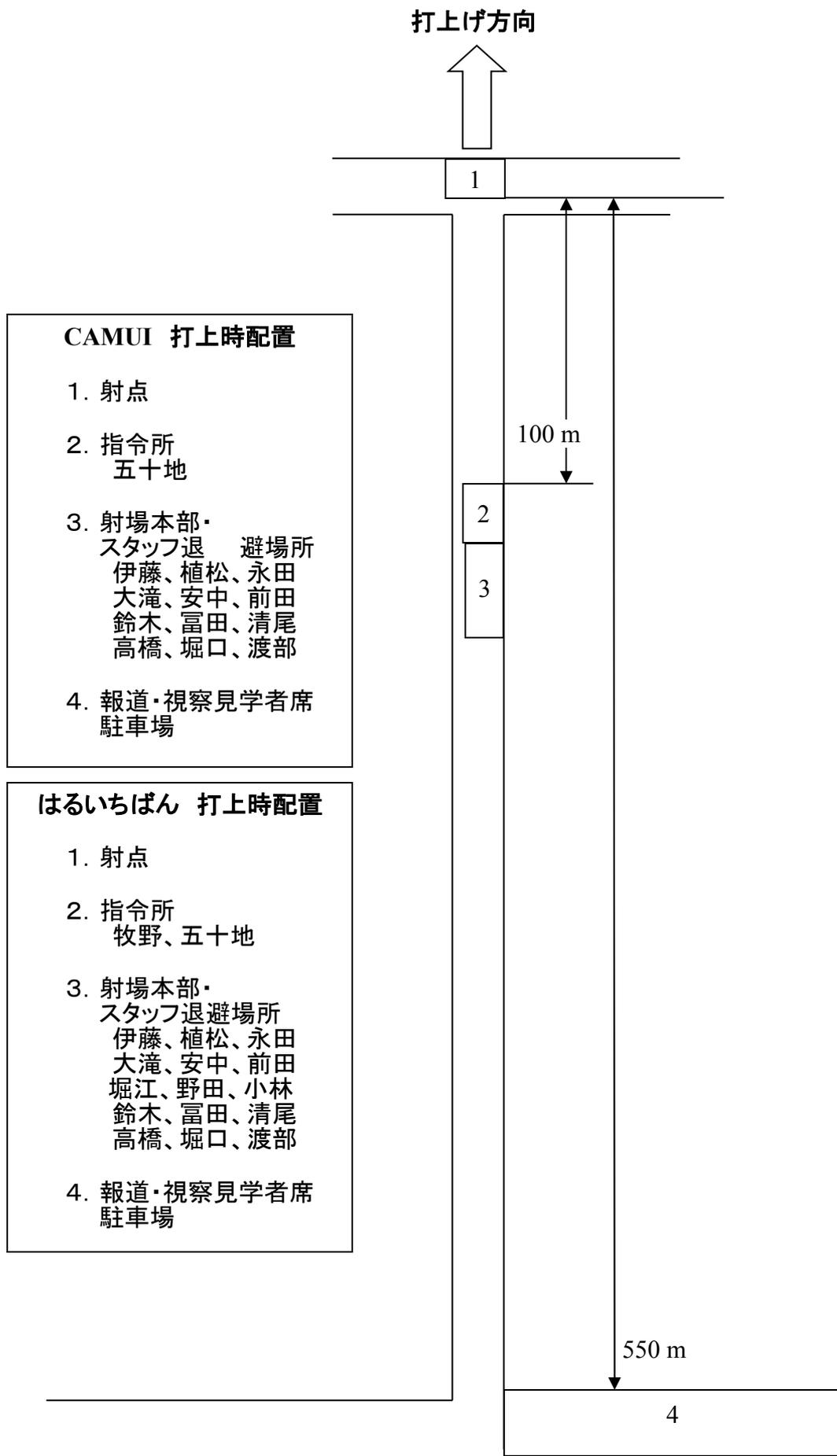


図1 射点配置図

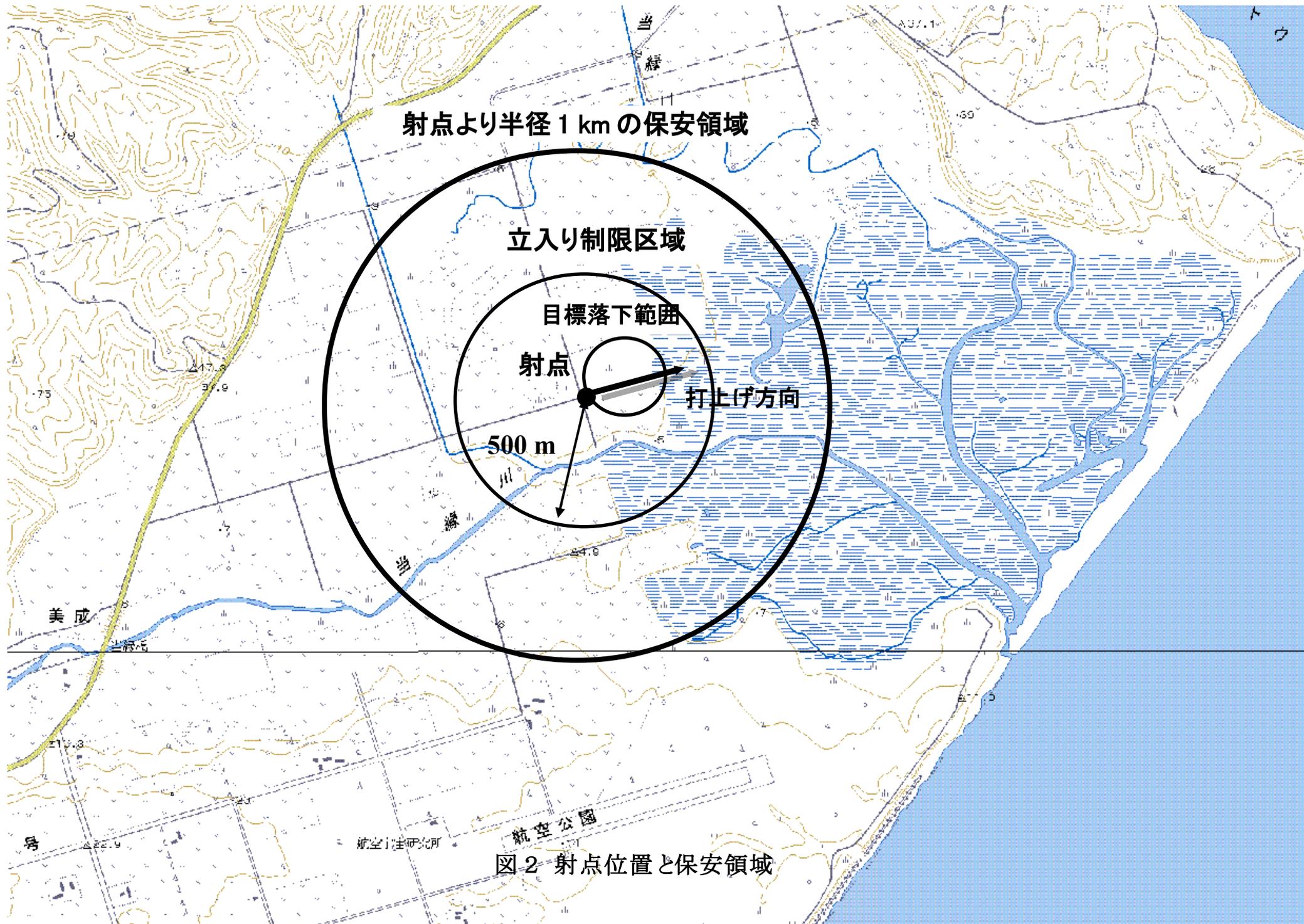
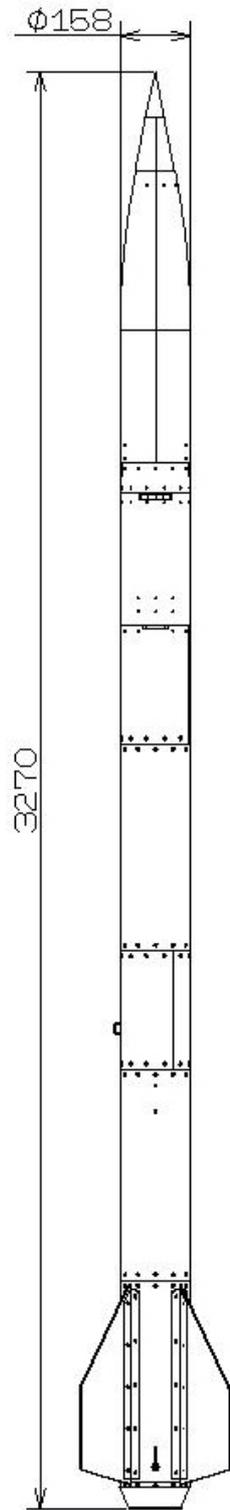
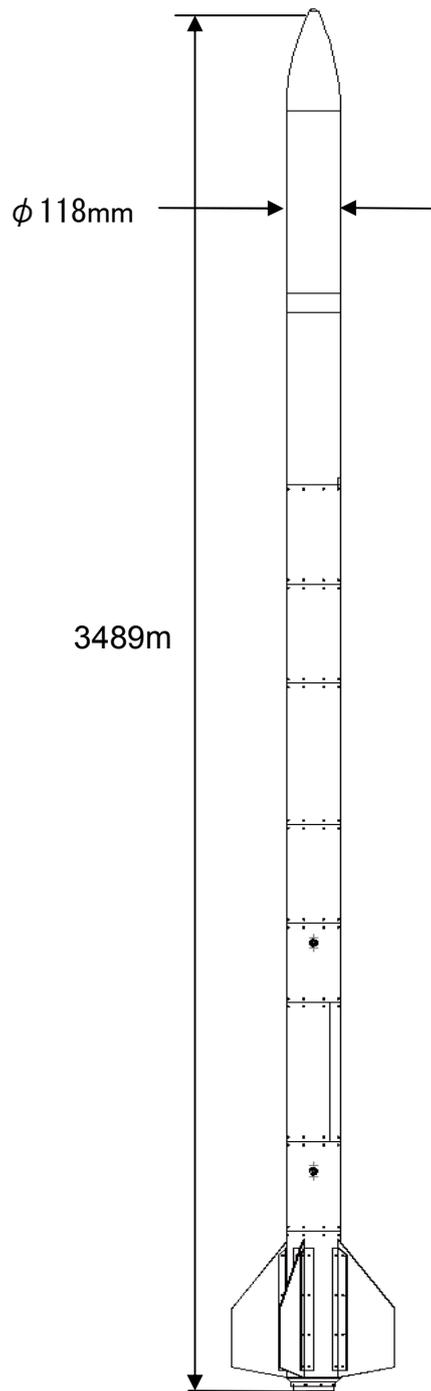


図2 射点位置と保安領域



打上時重量：34 kg

図3 CAMUI-200p 機体の形状



打上時重量：24.3 kg

図4 SNS社「はるいちばん」機体の形状

